

報道資料

令和6年2月21日

1 件 名	消防団員入団促進キャンペーンと防火・防災普及運動の実施について	
2 日 時	4のとおり	
3 場 所	4のとおり	
4 内 容 (詳細は別添企画書のとおり)		
○ 消防団員入団促進キャンペーン	<p>消防団とは、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域住民により組織された消防機関であり、災害発生時の防ぎよ活動や地域行事の警戒など、地域に密着した活動を幅広く行っています。一方、近年、高齢化や地域コミュニティの変化などにより、消防団員は徐々に減少し、地域における消防力の低下が懸念されています。このようなことから、全国において1月から3月までを「消防団員入団促進キャンペーン」とし、市民一人ひとりに直接消防団の魅力を伝えることで、消防団への入団促進を図ります。</p>	
○ 防火・防災普及運動	<p>火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防意識の一層の普及啓発を図ることにより、市民が日頃から防火の重要性を深く認識し、火災及び火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に、令和6年3月1日(金)から7日(木)の間、全国で火災予防運動が実施されます。消防団では、人が多く集まる場所において、市民一人ひとりに火災予防を啓発することで、「火災ゼロ、火災による死者ゼロ」のまちづくりを目指します。</p>	
■ ゆめタウン山口 (消防団員入団促進キャンペーン)	店頭広報 令和6年2月25日(日) 11:00～14:00	
■ J R新山口駅南北自由通路、北口交通広場 (防火・防災普及運動)	街頭広報 令和6年3月4日(月) 7:00～10:00	
■ モンベル山口店 (消防団員入団促進キャンペーン、防火・防災普及運動)	店頭広報 令和6年3月10日(日) 11:00～15:00	
5 出 席 者	消防団員、消防職員	
6 問い合わせ	消防本部警防課消防団担当 (担当:持光、今井、大平) TEL 083-932-2202	

【企画書】

消防団員入団促進キャンペーンの実施について

■概要

消防団とは、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域住民により組織された消防機関であり、災害発生時の防ぎよ活動や地域行事の警戒など、地域に密着した活動を幅広く行っています。一方、近年、高齢化や地域コミュニティの変化などにより、消防団員は徐々に減少し、地域における消防力の低下が懸念されています。このようなことから、全国において1月から3月までを「消防団員入団促進キャンペーン」とし、人が多く集まる店頭に立ち、市民一人ひとりに直接消防団の魅力を伝えることで、消防団への入団促進を図ります。

■日時

令和6年2月25日（日） 11時00分～14時00分

■会場

ゆめタウン山口（株式会社イズミとの包括連携協定事業の一環）

■対象

来店者

■実施者

消防団員、消防職員のうち5名程度

■手段

店頭広報

- ▷ ちらし、ティッシュ配り（消防団員募集）
- ▷ のぼり旗の設置（消防団員募集）
- ▷ 消防団説明ブース

■山口市消防団の概要

山口市消防団は、県内最大となる広い市域において、33分団、約1,000名の団員が昼夜問わず活躍しています。

また、教育都市である本市の特性を活かし、地域防災力の更なる向上や将来の防災の担い手の育成を目的として、学生消防団（大学生、専門学生等）を編成しており、現在27名の学生団員が、防災に関する知識や技術の習得、火災予防の普及啓発活動等を行っています。

■お問い合わせ

〒753-0089 山口県山口市亀山町2番1号
山口市消防本部 警防課 消防団担当
持光 啓弘（モミツ ヨシヒロ）
TEL 083-932-2202
FAX 083-932-2003
✉ shobodan@119ymg.jp

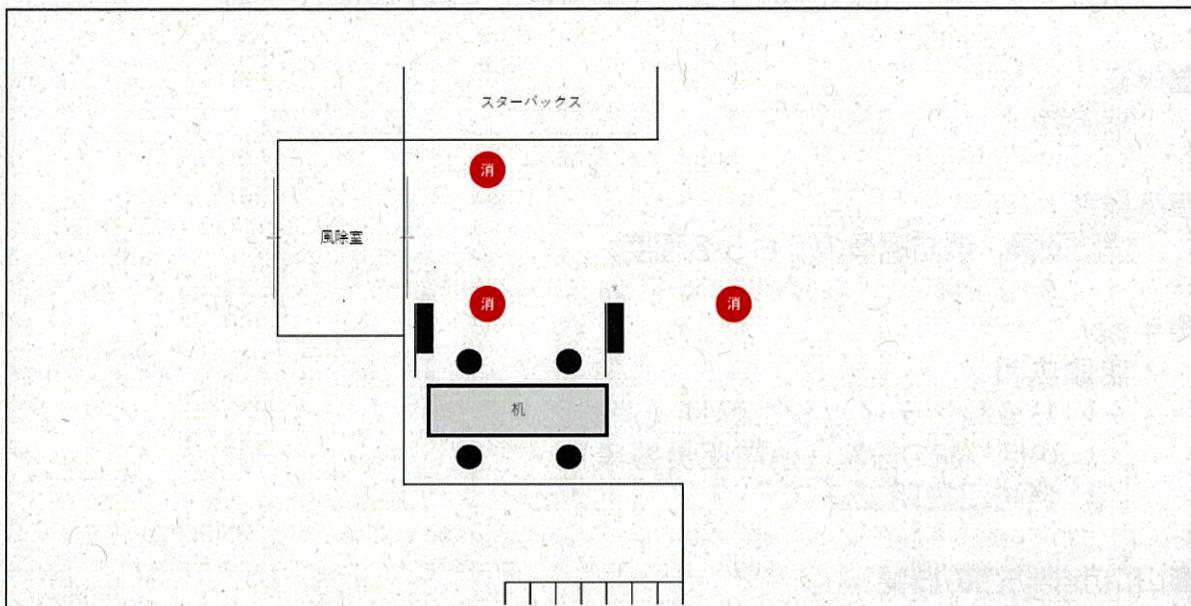
山口市消防団
ホーリュウチュー



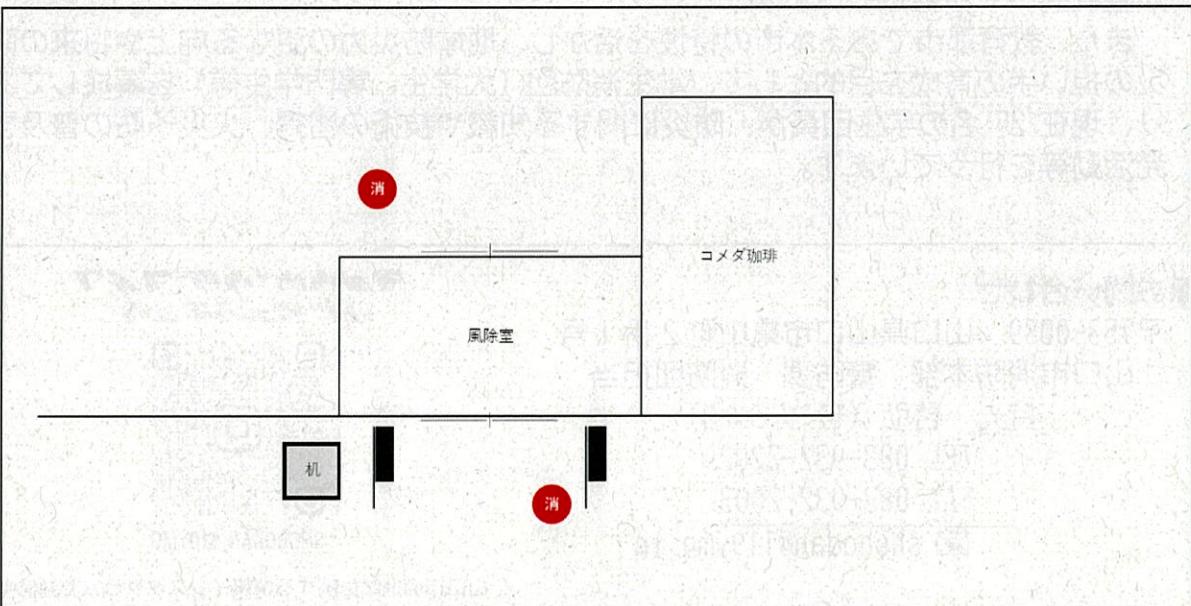
配置図



西側入口



正面入口



【企画書】

防火・防災普及運動の実施について

■概要

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防意識の一層の普及啓発を図ることにより、市民が日頃から防火の重要性を深く認識し、火災及び火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に、令和6年3月1日(金)から7日(木)の間、全国で火災予防運動が実施されます。消防団では、人が多く集まる場所において、市民一人ひとりに火災予防を啓発することで、「火災ゼロ、火災による死者ゼロ」のまちづくりを目指します。

■日時

令和6年3月4日(月) 7時00分～10時00分

■会場

JR新山口駅南北自由通路・北口交通広場

■対象

駅利用者

■実施者

消防団員、消防職員のうち6名程度

■手段

街頭広報

- ▷ ちらし、ティッシュ配り（火災予防）
- ▷ のぼり旗の設置（火災予防）

■山口市の火災状況

令和5年中の山口市における火災件数は64件であり、およそ5日に1件、市内のどこかで火災が発生したことになります。火災種別の内訳は、住宅などの建物火災が27件、林野火災が1件、車両火災が6件、いずれにも該当しないその他火災が30件となっています。出火原因として最も多いのは、「たき火、ごみ焼き、草焼きの不注意」で29件となっています。月別では10月が最も多く14件であり、2番目に多いのは3月で9件となっています。曜日別では水曜日と金曜日が多く12件となっており、時間帯別では午前10時が最も多く11件となっています。

■お問い合わせ

〒753-0089 山口県山口市亀山町2番1号
山口市消防本部 警防課 消防団担当
持光 啓弘(モチミツ ヨシヒロ)
TEL 083-932-2202
FAX 083-932-2003
✉ shobodan@119ymg.jp

ショウボダン
ホーリュウチュー

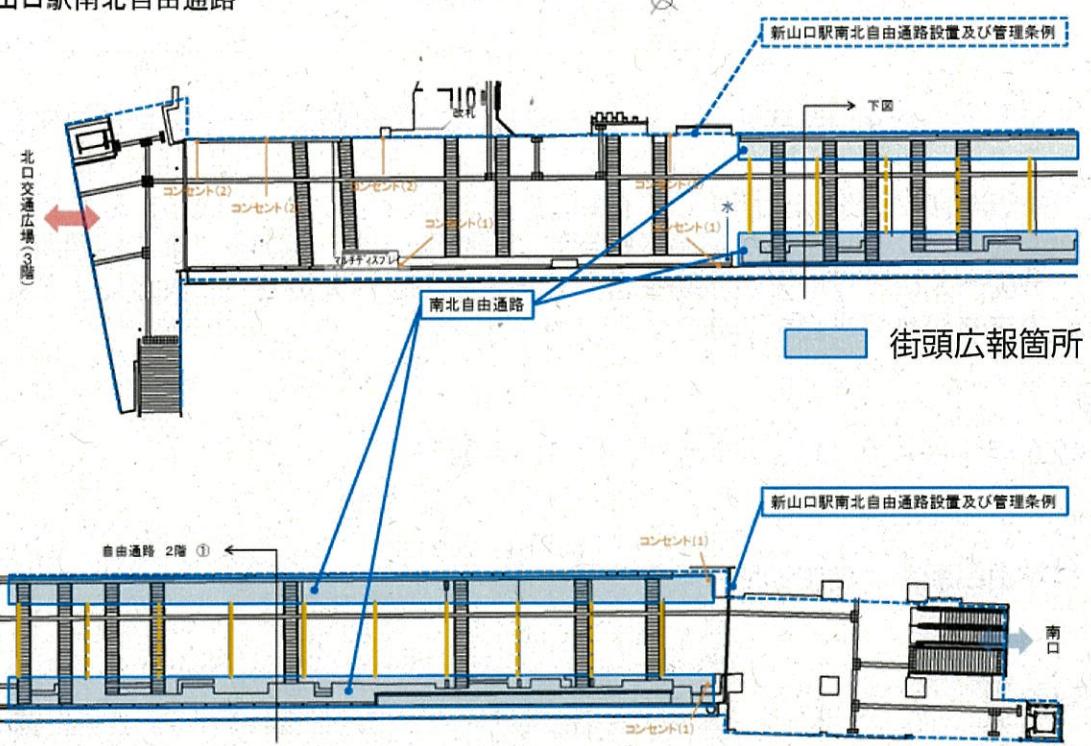


SHOBODAN_119YMG

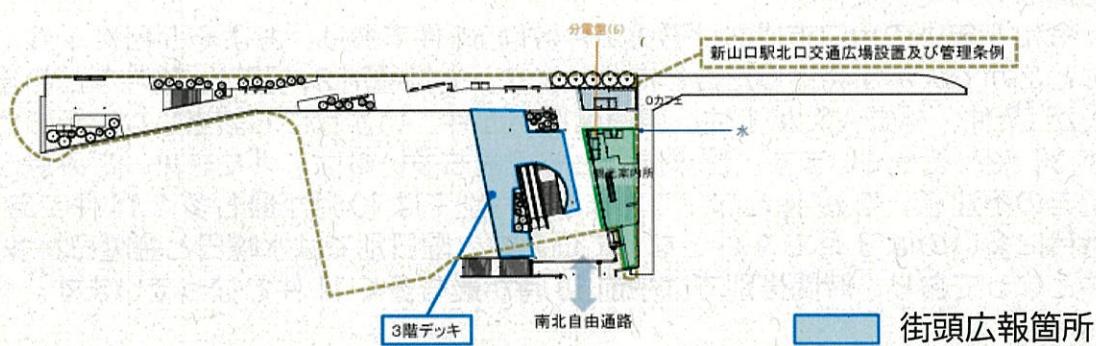
山口市の消防に関する情報Instagramで発信中！

■配置図

新山口駅南北自由通路



新山口駅北口交通広場 3階



【企画書】

「消防団員入団促進キャンペーン」「防火・防災普及運動」の実施について

■概要

消防団とは、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域住民により組織された消防機関であり、災害発生時の防ぎよ活動や地域行事の警戒など、地域に密着した活動を幅広く行っています。一方、近年、高齢化や地域コミュニティの変化などにより、消防団員は徐々に減少し、地域における消防力の低下が懸念されています。このようなことから、全国において1月から3月までを「消防団員入団促進キャンペーン」とし、人が多く集まる店頭に立ち、市民一人ひとりに直接消防団の魅力を伝えることで、消防団への入団促進を図ります。

また、全国で災害が激甚化・頻発化する中、山口県においても令和5年6月に線状降水帯の発生により大雨災害が発生したことから、映像等を通して自然災害の恐ろしさを伝え、災害に対する備えの必要性や防災意識の啓発を行うとともに、けが人や急病人が発生した場合の応急手当の普及を図ります。

■日時

令和6年3月10日（日） 11時00分～15時00分

■会場

モンベル山口店（株式会社モンベルとの包括連携協定事業の一環）

■対象

来店者

■実施者

学生消防団員、消防職員のうち10名程度

■手段

店頭広報

- ▷ ちらし、ティッシュ配り（消防団員募集・火災予防・救急）
- ▷ のぼり旗の設置（消防団員募集・火災予防・救急）
- ▷ 消防団説明ブース
- ▷ 災害パネル、ドローン映像の展示
- ▷ 消防車展示（ランドクルーザー）
- ▷ 子供用防火衣や救助服の試着
- ▷ 応急手当体験（心肺蘇生法、骨折時の固定、止血法、やけど処置）
- ▷ 救急関連ポスターの掲示

■お問い合わせ

〒753-0089 山口県山口市亀山町2番1号

山口市消防本部 警防課 消防団担当

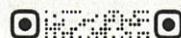
持光 啓弘（モチミツ ヨシヒロ）

TEL 083-932-2202

FAX 083-932-2003

✉ shobodan@119ymg.jp

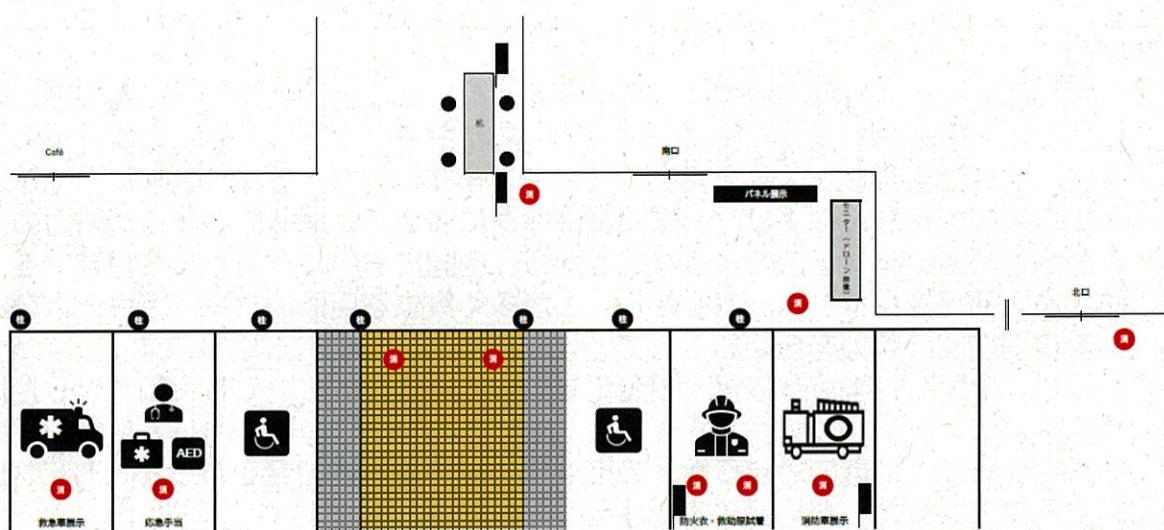
ショウボダン
ホーリュウチュー



SHOBODAN_119YMG

山口市の消防に関する情報Instagramで発信中！

■配置図



■会場写真

